

# 漢字要覽

## 第一 漢字ノ創製及ビ構造

文字ハ、言語ニ代ヘテ思想ヲ外ニ表ハシテ、之ヲ人ニ示シ、之ヲ後ニ傳フル所以ノモノナリ。人既ニ思想アリ言語アレバ、文字亦作ラザルベカラズ。支那ニ於ケル文字ノ製作ハ、何ノ時ヨリ始リシカ、相傳フ黃帝ノ時倉頡之ヲ作ルト、黃帝ノ時ハ悠遠茫昧ニシテ、正確ナル年代ヲ知ルコト能ハズト雖モ、今ヲ去ルコト大略四千年前ナルベシ。蓋シ倉頡文字ヲ作ルトイヘドモ、ソレヨリ以前ニ於テモ不完全ナル文字ヲ作りテ、繩ヲ結ビテ記號トナシシモノニ代ヘタルコトハアルベク、畢竟、倉頡ハ之ヲ取捨増損シ、ソノ足ラザルモノハ之ヲ補ヒテ、文字ヲ定メシニヨリテ、ソノ名ヲ後世ニ傳ヘシモノナルベシ。

文字ヲ作ルノ初ハ、鳥獸ノ足跡ヲ見テ之ニ倣ヒシモノナリトイヘリ。サレドモ、各種字體ノ則トル所ハ、凡ソ目ニ觸レ耳ニ達スル

百般ノ事物ニアリテ、決シテ一二ノ鳥獸ニ止ラザルナリ。其ノ文字タルヤ、初ハ極メテ簡單ニシテ、ソノ字數モ亦僅少ノモノナリシガ、思想言語ノ發達シ、事物ノ複雑ニ赴クニ從ヒテ、文字ノ數ハ愈増加セリ。

凡ソ世界ノ文字ヲ大別スレバ、義字音字ノ二種アリ、漢字ハ即チ義字ノ種類ニ屬スルモノナリ。古來漢字ノ構造及ビ使用ヲ分チテ六書トス。六書ノ名ハ、蓋シ殷末若シクハ周初ヨリ始リシモノニシテ、倉頡製作ノ當時ニ於テハ、必ズシモコノ區別アルニ非ズ。然レドモ後世文字愈増加シテ數萬ニ至ルト雖モ、六書ノ範圍ヲ出ヅルモノアラズ、コレ實ニ漢字ニ於ケル類別法ノ動カスベカラザルモノナリ。六書トハ象形、指事、會意、諧聲、轉注、假借、是ナリ、(六書ノ名ニハ種種ノ異同アリ、今普通ノ名稱ニ從フ。)象形ヨリ諧聲ニ至ルマデハ結構法ニシテ、轉注、假借ハ使用法ナリ、今ソノ義ヲ釋シ、且例ヲ示スコト左ノ如シ。

象形 象形ハ、物ノ形體ニ象ドルモノニテ、圖畫トソノ性質ヲ同

ジクス。サレバ日月、山川、草木、鳥獸、身體、器物等、凡テ目前ニ見ハルル物體ノ名ハ、象形ニヨリシモノ多シ。

例

☉(日)

🌙(月)

🏔(山)

💧(水)

🌳(木)

🐟(魚)

🐎(馬)

🍵(壺)

象形ハ、製字ノ基本ナレドモ、今日ノ漢字全體ノ上ヨリ見レバ、ソノ字數ハ甚ダ多カラズ。蓋シ一タビ象形ノ字ヲ作レバ、之ヲ本トシテ他ノ指事、會意、諧聲等ノ法ニヨリテ、無數ノ文字ヲ作ルコトヲ得ルヲ以テナリ。

**指事** 指事ハ、事物ノ性質ヲ指示スルモノナリ。有形ノ物體ニシテソノ形ノ象ドルコトヲ得ルモノハ、之ニヨリテ文字ヲ作レリト雖モ、ソノ形ノ象ドルベカラザルモノハ、或ハ直チニソノ事物ノ性質ヲ指示シ、或ハ象形ニヨリ點畫ヲ増減シテ、ソノ性質ヲ指示セシモノナリ。

例

- 一 ナルモノニハ、ソノ形ノ方ナルモノアリ、圓ナルモノアリ、曲ナルモノアリ、直ナルモノアリ、又ソノ形ナ

三 クシテ方圓曲直ノ言フベカラザルモノアリ。是ニ於テ横ノ一線ヲ畫シテ、有形無形ニ拘ラズ、總ベテ一ナルモノノ性質ヲ指示セシナリ。二三モ亦之ニ同ジ。

末 一ナ上ニ加ヘテ本末ノ末トス。

未 象形ノ木ノ字ニヨリテ 一ナ中ニ加ヘテ未來ノ未トス。

本 一ナ下ニ加ヘテ根本ノ本トス。

反 又ノ古文ハㄣニテ手ノ象形ナリ、厂ハ物ノ反覆スル

ニ象ドル、手ヲ以テ物ヲ反覆スルナリ。

夕 月ノ一畫ヲ減ジテ半月トナシ、ゆふべノ意ヲ示ス。

會意 ハ、文字ノ既ニ形ヲ成セルモノニ就キテ、二字若シク

ハ二字以上ヲ連ネ、ソノ意ヲ會合シテ義ヲ取ルモノナリ、

又或ハソノ畫ヲ省クコトアリ。

例

炎 火ノカサナルモノ。

赫 火ノカガヤクコト。

林 木ノ並ビ立ツモノ。

轟 多クノ車ノ聲。

磊 石ノ多キコト。

晶 光リテキラクスルコト。

右ハ同體ノ字ニ箇、若シクハ二箇以上ヲ連合セシモノ

ナリ。

信

人ノ言ハマコトナルベキモノト

位

人ノ立ツ所

訥

言ノ内ナルモノ

古

十人ノ口ニテ傳ヘタルコト

苗

田ノ中ニアル草

味

日ノ未ダ出テザルトキ

東

木ノ中ニ日ノアル方角

鳴

鳥ノ口ニテナク

解

牛ノ角ヲ刀ニテトク

盥

皿ハ手ノ指ヲ兩方ヨリ向メシメタル形ニテ、皿ノ上ニ手ヲ出シ、水ヲ注ギテ洗フノ義ナリ。

右ハ異體ノ字二箇、若シクハ二箇以上ヲ連合セシモノ

ナリ。

孝

老人ノ下ニ子アリテ事フルノ義ニシテ、老ノ字ノヒチ省キタルナリ。

義

我ヲ美クスルノ義ニシテ、美ノ字ノ大ヲ省キタルナリ。

勞

經營シテ力ヲ用キルノ義ニシテ、營ノ字ノ呂ヲ省キタルナリ。

寤

寤ネテ悟ルノ義ニシテ、寤ノ字ノ小ヲ省キタルナリ。

右ハ異體ノ字二箇ヲ連合シテ、ソノ畫ヲ省キタルモノ

ナリ。

### 諧聲

諧聲ハ、兩字ヲ合シテ半バハ義ヲ主トシ、半バハ聲ヲ主ト

スルモノナリ、ソノ諧聲ト云フハ、聲ニ諧<sup>カチ</sup>フルノ義ニテ、聲

ヲ主トスルヨリ名ヅケタルナリ。會意ト諧聲トノ異ナル

所以ハ、會意ハ兩字ノ意ヲ合シテ始メテ一義ヲナシ、諧聲

ハソノ義ヲナスモノハ一半ニシテ、一半ハ聲ヲ取ルニ過  
 ギズ、コレソノ同ジカラザル所ナリ。サレドモ諧聲ニシテ  
 會意ヲ兼ネタルモノモ亦尠カラズ。諧聲ノ中、凡ソ左ノ六  
 類アリ。

例 江河猫銅

右ノ工、可、苗、同ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 左ノ水、才、金ハソノ意義ヲ取リシナリ。

雞 鶴 鳩 鴿

右ノ奚、隹、九、合ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 左ノ隹、鳥ハソノ意義ヲ取リシナリ。

鶯 齒 璽 忿

上ノ我、止、爾、分ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 下ノ鳥、齒、玉、心ハソノ意義ヲ取リシナリ。

蓮 箭 鼻 界

上ノ連、前、界、介ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 下ノ艸、竹、自、田ハソノ意義ヲ取リシナリ。

圃 囿 匣 閭

内ノ甫、有、甲、呂ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 外ノ口、匚、門ハソノ意義ヲ取リシナリ。

問 聞 悶 輿

内ノ門、鼻、與、ノ、畧ハ物ノ聲ニ諧ヘタルニテ、  
 外ノ口、耳、心、車ハソノ意義ヲ取リシナリ。

又、忘ハ心ノ義ヲ取り、亾ノ聲ニ諧ヘタルモノナレドモ、亦亾失ノ  
 義アリ。諫ハ言ノ義ヲ取り、臬ノ聲ニ諧ヘタルモノナレドモ、臬ハ  
 鳥ノ木上ニ羣リ鳴クニ象ドリタルモノナレバさはぐノ義アリ。  
 コレ等ハ皆諧聲ニテ會意ヲ兼ネタルモノナリ。  
 蓋シ諧聲ハ六書ノ主要ナルモノニシテ、文字増殖ノ法ニ於テ尤

モ便利ナルモノナレバ、漢字ノ總數中ニ於テ、十ノ八九ハユノ法ニヨリテ構造セラレタルモノナリ。

以上ノ象形、指事、會意、諧聲ノ四法ニヨリテ、文字ヲ作りシト雖モ、限リアルノ文字ヲ以テ、限リナキノ事物ヲ記スルコト能ハズ、是ニ於テ、更ニ轉注、假借ノ二法ニヨリテ、文字ノ運用ヲ廣ムルコトアリ

轉注 轉注トハ、其ノ義ヲ引伸展轉シテ、他ノ近似セル意味ニ注ギテ流用スルモノナリ。ソノ中ニ於テソノ義ヲ轉ズルニ從ヒテ、ソノ音ヲ異ニスルモノアリ、ソノ義ヲ轉ジテ、ソノ音ヲ異ニセザルモノアリ。

例 樂ハ、音樂ノ樂ナリ、音樂ハ人ノ心ヲ樂シマシムルモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテたのしむノ意トナシ、ソノ音ヲらくトス。

惡ハ、善惡ノ惡ナリ、惡ハ人ノ惡ムモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテにくむノ意トナシ、ソノ音ヲをトス。

度ハ、尺度ノ度ナリ、尺度ハ物ヲ測ルモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテはかるノ意トナシ、ソノ音ヲたくトス。

數ハ、數量ノ數ナリ、數量アルモノハ繁密ナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテしばくノ意トナシ、ソノ音ヲさくトス。

右ハソノ義ヲ轉ズルニ從ヒテ、ソノ音ヲ異ニスルモノナリ。

好ハ、女子二字ノ會意ニテ、美ナリ、善ナリ、善美ハ人ノ好ムモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテこのむノ意トス。

妻ハ、夫妻ノ妻ナリ、ソノ義ヲ轉ジテめあはすノ意トス。令ハ、號令ノ令ナリ、ソノ義ヲ轉ジテ縣令ノ令トス。

長ハ、長幼ノ長ナリ、ソノ義ヲ轉ジテ官長、君長ノ長トス。右ハソノ義ヲ轉ジテソノ音ヲ異ニセザルモノナリ。

但シ是等ノ文字ニテモ、支那ニテハ意義ノ異ナルニ從ヒ、四聲變化シテ音節ヲ異ニスルコトアレドモ、本邦ニテハソノ區別ナシ。

假借 假借ハ、文字ノ本義ニ拘ラズ、ソノ音ヲ借リテ他ノ意義ニ  
用キルモノナリ。ソノ中ニ於テ本字アリテ他ノ字ヲ假借  
スルモノアリ、本字ナクシテ他ノ字ヲ假借スルモノアリ。

例

壹 一本字

貳 二同

參 三同

肆 四同

豆ハ、俎豆ノ豆ナリ、假借シテ菽ノ義トス。

革ハ、皮革ノ革ナリ、假借シテ更ムノ義トス。

鞠ハ、まりナリ、假借シテ鞠養ノ鞠トス。

余ハ、われナリ、假借シテ餘分ノ余トス。

右ハ本字アリテ他ノ字ヲ假借スルモノナリ。

焉(焉)ハ、鳶ノ象形ナリ、假借シテ助辭トス。

矣(矣)ハ、箭鏃ノ象形ナリ、假借シテ助辭トス。

耳(耳)ハ、みみノ象形ナリ、假借シテのみノ義トス。

而(而)ハ、口邊ノ鬚ノ象形ナリ、假借シテしかうしてノ義トス。

右ハ本字ナクシテ他ノ字ヲ假借スルモノナリ。

蓋シ助辭ノ類ハ、形ノ象ドルベキモノナク、事ノ指スベキモノナケレバ、多クハ他ノ文字ヲ假借スルコトナレリ、而シテソノ假借ノ義ノミ廣ク行ハレテ、本義ハ殆ド消滅セシモノモ尠カラズ。抑、假借ハ聲音ヲ寫スニハ闕クベカラザルモノニテ、外國語ノ音譯ニ於ケル比丘、菩薩及ビ成吉思汗、鐵木眞ノ類ハ、皆コノ法ニ依ルモノナリ。

以上六種ノ構造及ビ使用ノ法ニヨリテ、數萬ノ漢字ハ成立セリ、コレ六書ノ大略ナリ。

漢字ノ數ハ、世ヲ逐ウテ次第ニ增益シ、歷代字書ノ主ナルモノニ就キテ之ヲ算スルニ、漢ノ說文ニハ、九千三百五十三字アリ、梁ノ玉篇ニハ、二萬二千七百二十六字アリ、明ノ字彙ニハ、三萬三千一

百七十九字アリ、清ノ康熙字典ニハ、四萬二千一百七十四字アリ、康熙字典ニ至リテソノ數尤モ多ク、補遺備考ニ收メタルモノヲ合スレバ、四萬八千六百四十一字アリテ、ナホ全ク遺漏ナシトイフベカラズ。サレドモコノ中ニハ、同一ノ文字ニシテソノ體ノ異ナルモノアリ、音アリテ義ナキモノアリ、音義共ニ詳ナラザルモノアリ、書籍上ニ於テハ殆ド使用セラレタル例ナキモノモアレバ、コノ數萬ノ文字ハ、盡ク世間ニ通行セシニハ非ザルナリ。

説文ヨリ以下、ミナ部門ヲ分チテ文字ヲ收メタレドモ、今日普通ニ行ハルルモノハ、字彙、字典等ノ分類ナリ。ソノ法、楷書ノ字體ニ就キテ、ソレトノ偏旁冠脚ニヨリテ部門ヲ分チ、一筆ヲ一畫トシ、ソノ畫ヲ數ヘテ文字ヲ檢出スルモノニテ、コレ亦一種ノ簡便ナル類別法ナリ。例ヘバ、人ニ屬スル文字ニハ人偏(亻)アリ、木ニ屬スル文字ニハ木偏(木)アリ、刀ニ屬スル文字ニハ立刀(刂)アリ、鳥ニ屬スル文字ニハ舊鳥(隹)アリ、穴ニ屬スル文字ニハ穴冠(宀)アリ、草ニ屬スル文字ニハ艸冠(艸)アリ、行キ又ハ止ルノ意ニ屬スル文字ニ

ハ之繞シ（シ）アリ、火ニ屬スル文字ニハ連火（灬）アリ、ソノ偏旁冠脚等ニ就キテ、概略ソノ文字ノ性質ヲ知ルベキモノ甚ダ多シ。ソノ部門ハ之ヲ分チテ二百十四トス、今ソノ一斑ヲ舉グレバ左ノ如シ。

偏	イ 人偏 冫 二水 <small>ソハ凍ルノ義。</small> 口 口偏 土 土偏 女 女偏 山 山偏 彳 行人偏 忄 立心偏 扌 手偏 日 日偏
冠	仁仕住依 冰冱冷凍 叫吐吐吸 地城堤塊 姊妹姑姆 峙峽岬峭 行往徂征 性情怖怪 打扶把投 明映昧昭
脚	企僉 号 岩岑 星昇
考	冬 召吞 墾塵 妻娶 岳島 志悲 拳承 春昏
旁	



<p>リ 立刀          受 ルマタ 受ハ兵器、又          フニ對ス。イ          大邑 オホヤト 邑ノ字ノ略體。</p>	<p>旁</p>	<p>言 言<sup>ゴ</sup>偏          貝 貝偏 <small>古ハ貝ヲ貨幣ト ス、故ニ金錢ノ コトニ用キル。</small>          西 西偏 <small>日讀ノトリト云 フ、西ハ酒ノ義。</small>          金 金偏          小里偏 <small>コヤト 早ノ字ノ略 體。</small>          革 革偏          食 食偏          馬 馬偏          骨 骨偏          魚 魚偏</p>
<p>刈刻割利          殺股毆          邦郡都邸</p>		<p>論訟許詐          賂賜贈贖          酌酎釀醴          釘針鈴鐵          防阪阻陂          靴鞍鞣鞭          飯飲飽飴          駒馳駐駸          骼體髓髀          鯉鱒鱸鱗</p>
	<p>冠 備</p>	
<p>剪劈</p>	<p>脚 考</p>	<p>譽譽          貨賣          醬          釜鑿          鞏          養饗          駕驚</p>
		<p>酒</p>

<p>雨 雨冠 艸冠 竹冠 穴冠 疒疾垂 广麻垂 厂雁垂 宀ウ冠 冫ワ冠</p>	<p>假字ノワノ字ニ似タルヨリイフ、ハハ上ヨリ覆フノ義。 ムハ家根ノ四方ニ垂レタル形。 雁ヲ略シテ厂ト書スルヨリイフ、厂ハ山ノガケナリ。 麻ノ字ヨリ取りテイフ、广ハ山ノ半形。</p>	<p>冠</p>	<p>頁 大貝<small>オホガヒ</small> 頁ハ首ノ義。 佳 舊鳥<small>フルトリ</small> 鳥</p>
<p>雲電霰雷 芹茅菜菅 筍笛筆篠 窟空穿穿 疾病痢疲 庇府庫庵 厓厚 宅安室宮 冠冥冢</p>			<p>頭頂項領 雄雌雉雞 鴉鴨鶉鶴</p>
			<p>亮 雙隼 鳶鷹 隼</p>

右ノ外ニモ偏旁ヲ冠トシ脚トスルコトアレドモ、普通ノ文字ニ其ノ例ナキモノハ略ス。

<p>門 門構 口 國構</p>	<p>開閉闔閤 圈圍囿園</p>	<p>脚</p>	<p>之 之繞 <small>走ノ略體、走ハ行キ又ハ止ル義</small> 走 走繞 麥 麥繞 灑 連火</p>	<p>送迎遠近 赴趣越超 麩麪 焦照然煎</p>	<p>参考書 段注說文(漢許慎、清段玉裁) 康熙字典(清康熙帝) 轉注古義考(清曹仁虎) 同文通考(新井君美) 轉注說(狩谷望之) 支那文字私考(岡田正之) 漢字原理 (高田忠周)</p>
----------------------	----------------------	----------	--	--------------------------------------	--